

一般質問通告一覧表

令和2年6月

【一般質問】6月9日(火)、10日(水) 午前9時～

質問 順位	会派名 (質問制限時間)	質問者	質問項目
1	いなべ未来 (240分)	岡 英昭	<p>1.監査委員事務局の業務について</p> <p>(1) 監査委員の年間の活動の流れは</p> <p>(2) 監査業務の具体的内容は</p> <p>(3) 代表監査と議会選任監査の2人の委員がいるが業務のちがいは</p> <p>(4) 監査当日は、何人体制で行うのか(事務局や該当部局も入るのかなど)</p> <p>(5) 監査チェックを行うときの要点は何か</p> <p>(6) 監査委員と補助対象団体、請負企業等に関係者がある場合の監査(チェック)方法は</p> <p>(7) 監査委員の研修体制はどのようになっているか</p> <p>(8) 委員報酬は月額制か出勤に応じたものか</p> <p>(9) 議員報酬と監査委員(議会選任)報酬の整合性の明確化を</p> <p>2.新教育長就任に伴う諸課題について</p> <p>(1) 教育長に着任しての「いなべ教育」についての所感は</p> <p>(2) 校長から教育長と立場が変わり次の点で、変化したこと、差異は</p> <p>(3) 学校長を年度末3月31日退職、これまでの教育長と異なり4月2日ではなく間髪入れず新年度4月1日の教育行政の長へ就任。市民とも関わる税制面、給与等を含む制度面での優遇措置とはならないか。4月2日就任との差異は</p> <p>(4) 新学習指導要領の本年度完全実施による小学校現場の教育内容等の変化は</p> <p>(5) 新学習指導要領の本格実施で、いなべ市内小学校現場の独自の教育施策での主なものは、また、教育長が打ち出したい新施策は。</p> <p>(6) 小学校における授業時数の増加による授業確保として、長期休業の短縮で対応するとの前教育長答弁があった。また、今年度はスタートから新型コロナウイルス感染予防対策による緊急の長期休校という事態も発生した。年度末に取り残した教科書内容や新教科書の授業時数の確保と学力補充について今年度と来年度以降についての対策を伺う。</p> <p>(7) 新教育長はこれまで学校教育のみならず社会教育に携わるなど生涯学習の経験ももっているが、市民にとり重要性のある社会教育、生涯教育について新教育長が描く主な施策は。</p> <p>3.宇賀溪キャンプ場整備について</p> <p>(1) 整備計画のスケジュール、今後の道筋は</p> <p>(2) 行政側の担当部署は、特設チームなどの編成による対応はするのか。</p> <p>(3) 地元自治会など、どのような団体と連携するのか。</p> <p>(4) 地元関係諸団体は事業推進のためのNPO等の法人設立化も視野にある。市として活動拠点(事務所)の確保、財政的支援などの考えはあるか。</p> <p>(5) 地元諸団体も含めた専門家などの意見を聞く機関等は設置しないのか。</p> <p>(6) 整備事業の現在の進捗状況は。</p>
2		鈴木順子	<p>1.防災対策と危機管理について</p> <p>(1) 女性の視点による防災対策を</p> <p>(2) 避難所による感染症対策について</p> <p>(3) 赤ちゃん防災講座の実施を</p> <p>(4) 防災備蓄食の活用について</p> <p>2.子どもの健やか成長のために</p> <p>(1) 幼児教育無償化について</p> <p>(2) 児童虐待防止対策について</p> <p>(3) 学校における虐待防止体制について</p> <p>(4) 子ども家庭総合支援体制について</p>

質問 順位	会派名 (質問制限時間)	質問者	質問項目
3	いなべ未来 (240分)	原田敬司	<p>1.新型コロナウイルス問題の影響と対策について</p> <p>(1)新型コロナウイルス感染拡大防止による休校の影響について</p> <p>(2)新型コロナウイルス感染症の第二波到来やその他の病気などで再び休校を余儀なくされることを想定した対策として、オンライン学習など新しい教育方法の構築についてどう考えているのか。</p> <p>(3)放課後児童クラブの支援体制について</p> <p>(4)保育園について</p> <p>(5)中小企業への影響について</p> <p>2.子供たちの平時の交通安全について</p> <p>(1)児童・生徒が巻き込まれた交通事故の発生件数の推移は(過去3年)</p> <p>(2)危険箇所と把握しながら対策が未実施の箇所について、どのように対策を行う予定か。</p>
4		位田まさ子	<p>1.市民を守るための新型コロナウイルス感染症対策について</p> <p>(1)市民を守るため、今後も、さまざまな取り組みを継続していかねばならないことを踏まえ、対策が長期化するであろうことを想定し伺う。</p> <p>(2)「ふれあいサロン」や元気体操など、高齢者が人と会い、会話や運動によって介護予防に取り組んできたことを、どのように応用していくか。</p> <p>(3)ボランティア団体による高齢者宅への配食サービスは、ただ食事を届けるだけではなく、配食をきっかけに健康状態の確認や傾聴を行うなどいろんな機能を担っている。今般、感染防止対策の一環として配食サービスが中止されているが、必要性などのように把握されているか。</p> <p>2.ごみ収集の現状について</p> <p>(1)ごみ減量の進捗状況は</p> <p>(2)ごみの分別について、各町で意識の差があるように見受けられる。ごみの分別が徹底され、市内で統一する見通しは</p> <p>(3)新型コロナウイルス感染症による非常事態宣言を受けて、ごみの量と処理に影響は</p> <p>(4)広報誌など活用の必要性</p>
5	創風会 (120分)	篠原史紀	<p>1.新型コロナウイルス感染から市民を守るための対策を問う</p> <p>(1)子どもを感染から守るための対策について</p> <p>(2)高齢者、障がい者等、社会的弱者を感染から守るために。</p> <p>(3)With コロナ、After コロナでの対策強化を考えているか。</p> <p>2.変化に対応した市職員の育成やモチベーションアップ、人材の強化を</p> <p>(1)若い職員やトレンドリーダーである女性職員が自由闊達に意見を表明でき交換し、そこから業務・サービス改善や政策提案が上がってくる環境を整える必要がある。また、それは職員のモチベーションアップにも繋がると考えるが見解は。</p> <p>(2)時代の変化に即応した先進的な政策を行うためには、管理職の高度で柔軟な管理能力も不可欠となる。管理職の自己啓発を含む研修を充実する考えは。</p> <p>(3)昨今の政策の多様化により国では省庁を超えた連携が始まっている。前に、部局に横串を刺すような横断的な研修やミーティングの重要性を指摘し、検討して行くとの答弁であったが、現在の見解は。</p> <p>(4)今まで連携してきたコンサルタント、企業等から先進的な提案も受けると思うがどんなことがあったか。また、新たなビジネスを振興する上で、SNS インフルエンサーなど時代ニーズに応じた人材の登用も必要と考えるが見解は。</p> <p>3.エビデンスに基づいた出生率の分析と対策を</p> <p>出生率の低さについて、施策には明確なエビデンスが必要である。子育て、教育施策に力を入れているにもかかわらず、市は出生率の低さをいかに分析し、どんな施策が必要と考えているか。また、今後どんな方法でどのような調査が必要となるか。</p>

質問 順位	会派名 (質問制限時間)	質問者	質問項目
6	創風会 (120分)	片山秀樹	<p>1.次世代の子どもたちが誇りを持ち未来を生き拓く教育のために問う (1)新型コロナウイルス感染症下での教育のあり方について問う (2)未来を切り拓く教育について問う</p> <p>2.新型コロナウイルス感染症下におけるゴミ処理場対策について問う (1)作業員の安全対策について問う (2)自粛生活により2倍に増えたゴミ量の分別について問う (3)粗大ゴミ処理場の改善の進捗状況について問う</p> <p>3.高齢者の生活設計について問う (1)1人暮らしの高齢者のグループホームに入るための金銭面での条件を問う (2)1人暮らしの高齢者の生活支援についてのニーズと行政側の課題について問う</p>
7	政和会 (60分)	西井真理子	<p>1.緊急時の相談窓口体制は (1)相談窓口について (2)収入減の生活に対するサポートは</p> <p>2.市と猟友会、連携強化は (1)獣害対策事業サルパトロールについて (2)猟友会について</p>
8	日本共産党 いなべ市議団 (90分)	岡 恒和	<p>1.市内中小・小規模事業者の現状と支援策を問う (1)いなべ市が発注する130万円以上の工事請負契約に関し、直近3年間の市内業者が占める件数及び金額の割合はどのように推移しているか。 (2)上記の契約に関し、分離・分割発注した件数及び金額は。 (3)市内小規模事業者の「経営向上支援コロナ対応補助金」、「持続化給付金」への申請件数は。 (4)今回のコロナ禍に関し、市独自の新たな支援策の検討はしているか。 (5)新たな支援策として、「住宅リフォーム」「商店リフォーム」助成制度の創設が、市民、小規模事業者に双方にとって有効と思うかどうか。 (6)「危険ブロック塀」の撤去に対する助成制度の創設も有効と思うかどうか。</p> <p>2.特別定額給付金事業について (1)特別給付金に関し、電話や来庁などでの問い合わせ件数は。 (2)わかりやすい申請案内とするためにどのような対策をしたか。 (3)世帯主が何らかの理由で、申請困難な場合の対応、対策はどのように行ったか。また、今後の対応、対策について検討していることはあるか。 (4)申請率(申請数/対象者数)の目標数値は設けているか。</p>
9		衣笠民子	<p>1.新型コロナウイルス感染症対策について (1)新型コロナ感染症について (2)新型コロナウイルス感染症対策(拡大防止、経済的支援) (3)新型コロナ感染症経験後の市政</p> <p>2.避難所について (1)避難所における3密を避ける対応は。 (2)避難が長期化した場合、避難所から仮設住宅などに移動する必要があるかと思うが、対応は。+-</p>